学校番号	3031

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「増補新版　現代の国語」　（数研出版）						
副教材等	「現代文長文記述問題集　読解力習得編」（いいずな書店） 「入試頻出漢字＋現代文重要語 TOP2500 四訂版」（いいずな書店） 「トータルサポート新国語便覧 改訂版」（大修館書店） 「読書ノート」						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・国語を学習して身につけるべき力は、「話す力」・「聞く力」・「読む力」・「書く力」の４つです。この４つの「言葉の力」を高め、人間の基盤である国語力を養いましょう。
・言葉によるコミュニケーション能力を高め、自分と他者をより深く理解することが、国語学習の第一の目標です。言葉を通じて他者や社会と関わり合い、考えやものの見方を豊かにしてください。
・国語学習において大切にしてほしいのは、日頃から物事に対して「なぜ？」と考える姿勢や面白がる姿勢です。すぐれた文章を読み、主体的に捉え、深く思考することで広がっていく世界を楽しんでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
他者や社会と関わる手段であり、自己の生を豊かにするものでもある「言葉」の知識や技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力、豊かに想像する力、批判的に捉える力、深く共感する力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、読書を通じて考えやものの見方を広げたり深めたりし、言語文化を受け継ぎ形成する存在であることを自覚し、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・言葉が思考や認識に果たす役割、漢字、語彙、修辞などについて、深く理解している。 ・文章の構造や論理について理解している。	・「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」のすべてに関して、論理的に考える力、豊かに想像する力的確に表現したり理解したりする力を伸ばしている。	・a「知識・技能」およびb「思考・判断・表現」の内容に即し、主体的に学習に向き合っている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
通年	書く ［教材］ 読書ノート	a：読書を通じて語彙を豊かにしている。読書に対する考えを深めている。 b[書]：読書を通して考えたことを、読み手に伝わるように工夫して書いている。 c：読書に親しもうとしている。読書を通じて、自己を内省したり、人間・自然・社会などの様々な領域に対する新たな知見を得て、ものの見方や考え方を広げたり深めたりしようとしている。	提出課題	提出課題	提出課題
	話す・聞く ［教材］ プレゼンテーション	a：話し言葉の特徴を理解し、的確な表現を用いている。 b[話/聞]：話し手は考えを伝えるため表現を工夫している。聞き手は疑問を持ちながら発表を聞き、考えを広げている。 c：言葉を通して他者と関わろうとしている。	発表	発表 提出課題	発表 提出課題
前期	読むⅠ ［教材］ 評論文	a言葉には認識や思考を変質させる働きがあることを理解している。語彙を豊かにしている。 b[読]：さまざまな文章を読み、論理の展開を的確に捉えた上で内容を深く理解し、その内容について考えを深めている。 c：a・bの内容に即し、主体的に学習に向き合っている。	定期考査	定期考査	提出課題
	書くⅠ ［教材］ 評論文 実用文	a：文章の論理について理解している。語句や表現の工夫について理解している。 b[書]：文章や資料等をもとに考えたことについて、自分の考えが読み手に的確に伝わるように、論理の展開や語句に注意しながら書いている。 c：a・bの内容に即し、主体的に学習に向き合っている。	定期考査 提出課題	定期考査 提出課題	提出課題
後期	読むⅡ ［教材］ 評論文	a：語句や文章の論理について理解している。 b[読]：さまざまな文章を読み、論理の展開を的確に捉え、それを評価している。またその内容を深く理解し、それについて考えを広げたり深めたりしている。 c：a・bの内容に即し、主体的に学習に向き合っている。	定期考査	定期考査	提出課題
	書くⅡ ［教材］ 評論文 実用文	a：様々な表現の特徴や情報の扱い方について理解している。 b[書]：文章や資料等をもとに考えたことについて、自分の考えが読み手に的確に伝わるように、文体や論理の展開や語句などに注意しながら書いている。また自分の文章を評価している。 c：a・bの内容に即し、主体的に学習に向き合っている。	定期考査 提出課題	定期考査 提出課題	提出課題

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（２０）時間
・書くこと　…　（３０）時間
・読むこと　…　（２０）時間